

授業科目名		担当講師名		対象学年
介護総合演習Ⅳ		谷村 志寿江・増本 智奈海 福 将太		3年次
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	実務経験
講義・演習	1(20)	教室	後期	有 ・ 無
授業のキーワード	多職種との協同			
授業の目標及び期待される学習効果	在宅ケアを中心にした介護の役割・施設の種類や役割について学ぶ。 介護実習Ⅳにおける目的を理解し、事前準備ができる。各施設の機能・役割を知り、多職種との協同の重要性を理解できる。			
授業の概要	<p>実習ガイドラインに沿った各自の目標設定・記録方法・各施設での業務内容・在宅介護の実態についてグループワークを通し理解する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 介護実習の意義と目的・実習の心得 2 介護実習Ⅳのねらい・目的・配置決定・リーダー選出 3 個人別目標設定 4 個人別目標設定 5 実習ノートの記入方法 6 各施設の概要（訪問介護・通所介護・グループホーム・ケアハウスなど） 7 実習事後指導（実習を振り返って自己評価・反省・課題） 8 実習事後指導（実習を振り返って自己評価・反省・課題） 9 実習事後指導（実習を振り返って自己評価・反省・課題） グループワーク 10 実習事後指導（実習を振り返って自己評価・反省・課題） グループワーク 			
履修上の要件				
テキスト、教材、参考書				
使用機器等				
成績評価の方法	記録、発表			
備考				